

令和5年第4回（6月）定例会

【追加】議案参考資料

【単行議案】

議第52号 養老地区公民館放射線防護対策工事の請負契約について・・・・・・・・・・・・・・・・ 1P



議案参考資料
令和5年6月定例会

議第52号	養老地区公民館放射線防護対策工事の請負契約について	区分	その他
【提案の概要】 ◆提案の趣旨・目的 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年条例第24号）第2条の規定により、議会の議決を求めるもの。 1 契約の目的 養老地区公民館放射線防護対策工事 2 契約の方法 指名競争入札 3 契約の金額 255,125,200円 4 契約の相手方 宮津市字須津471番地の1 金下建設株式会社 代表取締役社長 金下 昌司 ◆工事概要 原子力災害時に養老・日ヶ谷地区が孤立した場合に備え、要配慮者が一時的に安全に屋内退避できるよう、養老地区公民館を放射線防護施設として整備する。 ○整備内容 施設内気密整備、放射線防護空気清浄装置設置、災害時用発電機新設、空調機増設 ○工事期間 議決を得た日の翌日から令和6年2月29日まで ◆提案の根拠法令 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（抜粋） （議会の議決に付すべき契約） 第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号の規定により議会の議決に付さなければならない契約は、予定価格150,000,000円以上の工事又は製造の請負とする。		【政策等の背景・提案までの経過】 ・平成25年2月 宮津市原子力災害住民避難計画の策定 ・令和5年2月 宮津市原子力災害住民避難計画の全部改定 ・令和5年3月 放射線防護対策工事に係る実施設計業務完了 【市民参加の状況】 【政策等の効果及び費用】 原子力災害時における要配慮者等の被ばくリスクの軽減 ■予算措置しているものについては、その額を記載 >>> 292,000千円 【他の自治体の類似する政策との比較】 担当課・係 消防防災課 消防防災係 (45-1605)	
【第7次宮津市総合計画との整合】 重点プロジェクト — テーマ別戦略 安全・安心に生活でき、環境にやさしいまちづくり		添付資料 ・工事概要書	
※第7次宮津市総合計画以外の計画があれば記載 宮津市地域防災計画（原子力災害対策編）、宮津市原子力災害住民避難計画、宮津市公共施設等総合管理計画、宮津市公共施設再編方針			

工事概要書

【工事名】 養老地区公民館放射線防護対策工事

- ① 気密整備公民館施設内 963 m²
(建具取替、空気清浄機室整備等)
- ② 放射線防護空気清浄装置設置 1 式
(メインフィルタ×4、プリフィルタ×2)
- ③ 災害時用発電機新設 2 基
(LPG ガル) + 通電時用セキル共
- ④ 空調機増設 7 基
(床置タイプ)

施工理由 UPZ 圏域内で孤立化のおそれがある養老・日ヶ谷地区において、要配慮者が、一時的に安全に屋内退避できるよう、改修するもの。

放射線防護空気清浄装置新設

ガスバルク置場(2.9TON)

LPG発電機 2台設置

商用電力盤

敷地境界線

敷地境界線

EV 機械室

養老地区公民館

6,400
前面道路

風除室

→エアロック室に改修

道路境界線

空調機増設×7基

外部鋼製建具取替×43ヶ所

敷地境界線

配置図